

**令和5年度第2回 NPO 法人台東メンタルコミュニティ理事会議事録（抄録）**

日時：令和5年10月25日（水） 18：00～20：00 形式：リモート理事会

出席者：齊藤理事 石月理事 片岡理事 山口理事 井上理事 委任状提出：荒井理事 大照理事（杉山顧問 増田監事）

7/7名出席 理事会成立 オブザーバー4名

**報告事項**

- 1 第1チェリーハウス（①8月から男性棟になった。職員も男性。②8月から第1第2ともども夕食会を再開。③第1チェリー1階を、職員の共同事務所にした。④サテライト型は現在の入居生が卒業すると閉所となる） 第2チェリーハウス（7月に入所生に事故があった） 単身サポート（チェリーの入退去生に波があり、たまたま11月12月の対象者が居なくなる。HCと検討中） ショートステイ（男性は第1を利用することを検討中） あさがお（環境調整が必要な人が増えている） 法人（①大照理事、荒井理事から理事辞退の希望が出ており、地域の方2名に理事就任の内諾を得ている。②苦情申し立て第三者委員の相談窓口を開く予定）
- 2 台東区内ネットワーク報告（台東区相談支援センターとして、R10年に三障害対象の施設を、台東区が北上野に建てる計画がある

**審議事項**

- 3 チェリーハウス（①第1のサテライトが終了後は、国型滞在型のGHを発足したい。令和6年度に取り掛かる予定。②現在の外部サービス導入型から介護サービス包括型へ変更予定） あさがお（HCから来年度以降に、①地活の参加人数を増やしてほしい、②ピア活動を再開してほしい、③地域移行支援活動を増やしてほしい、④新設艇予定の北上野の活動からこぼれる人を対象に、あさがおならでの特化した活動をして欲しい、等の要望があった。職員で検討中。令和6年度の計画に盛り込む予定）
- 4 既定改正 ①育児・介護休業の規程について、小学校就学前まで延長する。②GHのサービス管理責任者は実務にかかわっている人が受けることにする。③あさがおの計画相談数10件以上に対し月額5,000円の手当を出す。④非常勤職員の時給を1,200円に上げる。
- 5 内諾を頂いた新理事の紹介。
- 6 4月～9月の予算消化状況。チェリーハウスが、入居生が入らなかったり、昨年の返還金のために赤字となっている。年度末には法人から補填が必要になるかもしれない。ほかは予算通りの執行。

質疑応答、意見交換後、全員一致で拍手で承認。